

## ローカルチャージに関する最新情報

<お客様各位>

時下益々ご隆盛の事とお喜び申し上げます。また、平素は格別のご高配賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2026年4月1日より、日本における以下の手数料が変更されます。(ただし、米国およびカナダ関連の取引については、2026年5月1日より適用となります。)

- Administration Fee at Origin (ADO for return cargo, 積戻し手数料)
- Manual Custom's Approval (DIS, 個別搬入手数料)
- Late Shipping Instruction Fee (LSI, Doc Cut 後の S/I 提出時の手数料)
- Document Charge (MTD, Electronic S/I による e-B/L向け輸出書類作成手数料)
- Preparing Documents Fee (PDF, Late Payment 手数料)
- Equipment Maintenance Fee (EMF, 輸入貨物向けコンテナ管理手数料)

すべてのローカルチャージおよびサービス手数料の詳細は[\[こちら\]](#)からご確認いただけます。

また、関連情報はすべて、当社のオンラインビジネススイートの料金表セクションで常時ご覧いただけます。追加情報が必要な場合は、お客様の地域のカスタマーサービスチームまでお問い合わせください。お客様の状況に応じてサポートさせていただきます。

Hapag-Lloyd  
Japan

Follow our story:

